

子育て・子育て支援をはじめするために

活動をスタートさせるために、さまざまな情報を得るのは大切なことです。既に活動している先輩にアドバイスを求めるのもいいでしょうし、行政などの窓口で話を聞くのもいいかもしれません。また、資金面では助成金を活用できる場合があります。

助成金情報

WAM NET (<http://www.wam.go.jp/>)

独立行政法人 福祉医療機構が運営するサイト。高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、介護、医療など、福祉に関する多様な情報を提供。「長寿・子育て・障害者基金」(平成22年度より「社会福祉振興助成補助金(仮称)」に変更)による助成を毎年行っています。

NPO WEB (<http://www.npoweb.jp/>)

特定非営利活動法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会が運営するサイト。市民活動に役立つ制度や助成金などの情報が満載です。

財団法人 日本財団 (<http://www.nippon-foundation.or.jp/>)

福祉拠点のリフォームや、機器・車両の整備、先駆的な福祉活動などに助成しています。

その他

市民活動サポートセンターやボランティアセンターのほか、都道府県や市区町村の行政や社会福祉協議会、共同募金会などが実施している委託・補助事業もありますので、関連する課に相談してみましょう。

【発行】

特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)

〒983-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階

TEL.022-727-8730 FAX.022-727-8737

E-mail clc@clc-japan.com

URL <http://www.clc-japan.com/>

もういちど 地域で「子育て・子育て」 しませんか？



今、どうして 「子育て・子育て支援」が必要なの？

少子化で、子どもは大事にされているように見えるけれど…。

「今のお母さんたちはおしゃれをして余裕がありそうなのに、
子育て支援が必要なの？

私の子育てした頃は…」という声もあります。

地域には保育所や子育て支援センターがあり、

子ども連れに配慮した商業施設も増えました。

しかし、子育てを助けてくれるおばあちゃん、

アドバイスしてくれる近所のおばさんは少なくなっていますか。

育児にストレスを感じているママが多くなります。

そして児童虐待は増え続けています。



子育て・子育ての課題

少子化による課題

- 地域に子どもが少なく、子どもも親も友だちをつくりにくい
- 過保護になり、近所の人に預けられない、預かれない
- 過干渉による子どものストレス
- 少子化で子どもの世話や子どものかかわり方がわからない大人の増加
- 防犯や個人情報保護で、連絡先の交換がしにくい

就職による課題

- 保育所に入れない
 - 受け入れ施設がない
- 働くことは、経済基盤をつくることであり、母親の自己実現としても大切なことです。しかし、子どもを預けることができず、復職や就職が難しい人もいます。

子育て・子育て支援の実践

民生委員・児童委員が主催する子育てサロンや、保育園の園庭開放、幼稚園での預かり保育、つどいの広場、子育てサークルのイベント、市町村や病院での母親学級、ファミリーサポートセンターなど、さまざまな支援が行われています。

しかし、家庭や仕事のあり方の多様化などにより、それぞれの抱える課題も多様化・複雑化しています。個々のニーズや不安に寄り添いながら、地域で一緒に子育てをしていくために、全国で新たな取り組みが始まっています。

子育て支援のいろいろ

子育てを支援する方法はいろいろあります。地域で子どもの成長を見守り、サポートするために何ができるか考えてみませんか。

認可保育施設

(認可保育園・保育所)

施設規模、保育士の人数、保育時間や内容など、国や自治体が定めた基準を満たしている施設です。子どもの保護者が仕事や病気などで保育できない場合に限って利用できます。

認可外保育施設

(無認可保育園・保育所)

国や自治体の認可を受けていない施設です。規模が小さいだけで認可施設と大きな違いがなかったり、独自の保育を行っている施設もあります。自治体が独自に設けた基準によって認可している施設もあります。

※仙台市の場合、市が独自に設けた基準を満たす施設を「せんだい保育室」と認定。「せんだい保育室」には、施設や保育内容などが認可保育所に近い「A型」と、A型よりは認定基準がゆるやかで比較的小規模の「B型」があります。

家庭福祉員

(保育ママ)

家庭福祉員の要件を満たし、区市町村長に認定された人が、保育を必要とする3歳未満の乳幼児を自宅で預かり、家庭的な雰囲気保育します。

託児

保護者が仕事をしていなくても利用でき、月極や一時保育などを行う施設もあります。イベントなど一定の場所や日時のみで実施される場合もあります。

サロン・広場

子どもと保護者が一緒に利用できるスペースです。つどいの広場やカフェスタイルの常設のところが、日時を決めて開催しているところがあります。保護者同士が子育ての不安や悩みを話し合ったり、先輩ママがアドバイスすることでストレス解消にもつながります。

ホームヘルプサービス

子育て中の家に出向き、子育ての手伝いや、家事サービスなどを行うものです。妊娠中や保護者の病後によるニーズもあります。

ベビーシッター

保護者の代わりに、自宅で子どもの世話をするサービスです。自宅で子どもと一緒に留守番をしたり、保育施設や幼稚園の送迎をする事業者もあります。また、ファミリーサポートセンター事業のように、協力会員が乳幼児や児童を預かる相互助成活動もあります。

相談

子育てに関するさまざまな不安や悩みに応えるサービスです。自治体の窓口のほか、子育て支援センター、保育施設、つどいの広場、児童委員、保健師などで行っています。窓口によっては専門機関への紹介を行っているところもあります。

子育て・子育て支援の実践

全国で広がる取り組みの一部をご紹介します！

NPO法人地域生活支援ネットワークサロン 子育てカフェ えぶろんおばさんの店



子育てを経験したお母さんたちが運営する子育て支援カフェです。子育て中のお母さんもゆっくりのんびりできるように配慮され、手づくりの食事や飲み物が楽しめるようになっています。カフェは2部屋あり、うち1部屋がお座敷付きのスタンドカフェになっています。廊下を挟んだ向かい側の部屋は、子どもたちの遊び場で、滑り台やおもちゃを設置しています。スタッフの手がぁいている時は子どもの相手をしますので、お母さんは子育てをひとやすみしてお茶やランチ、お喋りを楽しむことができます。子育てカフェの2階は、生活保護世帯の自立支援事業で、ボランティアに来てくれる人が着物をほどこいたり、ウエスや箸袋を作ったりする作業室になっています。

えぶろん おばさんの店

【営業時間】月曜～金曜 10:30～16:00 ※月曜～金曜の祝日は営業

お問い合わせ

NPO法人地域生活支援ネットワークサロン 子育てカフェ えぶろんおばさんの店
北海道釧路市米町1丁目3-22 TEL.0154-41-0877

【ホームページアドレス】<http://n-salon.org/>

NPO法人 地域の寄り合い所 また明日



年齢や障がいの有無に関わらず地域に暮らす人々を対象に、おなじ建物の中で、高齢者在宅福祉事業と子育て支援事業及び児童の健全育成を図る事業を行っています。建物はアパートの1階5戸分の壁を取り払った長屋のようなユニークな造り。地域の人たちがいつでも気軽に立ち寄ることができる一般開放スペースを併設し、乳幼児とその親、子ども、お年寄りが自由に交流できる機会を提供しています。「小さな保育園 虹のおうち」では、0歳児からの月極保育・一時保育を行っています。少人数制なので、一人ひとりの子どものリズムに合わせた活動が特徴で、「また明日」を利用する他の世代の人と一緒に食事をするなど、独自の保育活動をしています。

虹のおうち

【開所時間】月曜～金曜/8:00～18:00 ※祝祭日および年末年始を除く
【利用料金】月極保育35,000円(食費は含まれます)、一時保育800円/1時間

お問い合わせ

NPO法人 地域の寄り合い所 また明日
東京都小金井市貫井南町四丁目14番14号 ヴィレッジ・パル1階 TEL.042-386-8280

【ホームページアドレス】<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~mata-asita/>

NPO法人 子育てネットワーク・ピッコロ



1997年、財団法人女性労働協会と清瀬市男女共同参画センターの共催で行われた「保育サービス講習会」の修了生により誕生しました。自主事業として、預かる理由を問わない24時間対応の保育サービス事業と団体保育を行っています。清瀬市からの受託事業として「ファミリー・サポートきよせ」では、一時預かり保育、病児・病後児保育、お泊まり保育を行い、育児支援ヘルパー派遣、ひとり親ホームヘルプサービス事業、ホームビジター派遣事業、子育て広場事業なども行っています。受託事業と自主事業を組み合わせ幅広く活動しています。

ピッコロ

【利用料金】準 会 員：入会金3,000円、年会費：(個人)3,000円
基本保育料：900円/1時間
【ビジター】基本保育料：1,500円/1時間

お問い合わせ

NPO法人子育てネットワーク・ピッコロ
東京都清瀬市元町1-5-16-101 TEL & FAX.042-492-1139

【ホームページアドレス】<http://www.piccolonet.org/>

みなくるハウス運営委員会 みなくるハウス



個人が建物を購入し、運営を委託された子育て支援や福祉NPO団体、ボランティアグループが「みなくる運営委員会」を結成。改装のための募金活動をして2005年9月にオープンしました。休館日以外は無料で開館し、幼稚園や保育所に入る前の乳幼児とその保護者を中心に、「いつ行っても誰かが居て、ほっとできる居場所」を目指し、サークル活動の場の提供や、仲間づくりの場としても活用されています。地域住民がお当番ボランティアとして常駐し、来所者への対応や掃除などを担い、子育て支援、見守りを行っています。地域住民の支援と協力、貸室料で運営されています。

みなくるハウス

【開館時間】10:00～17:00 ※年末年始およびお盆を除く
【利用料金】貸切：1フロア500円/1時間、全館：1,000円/1時間
【定 員】1階：大人10人(乳幼児親子8組)、2階：大人20人(乳幼児親子15組)

お問い合わせ

みなくるハウス 大阪市阿倍野区阪南町2-7-12 ※電話はありません
事務局 NPO法人エフ・エー 大阪市阿倍野区阪南町3-31-15 TEL.06-6627-1977

【ホームページアドレス】<http://www.kosodatesien.com/minakuruhouse>

マークの見方



保育所



サロン
(広場)



託児サービス



ホームヘルプ



子育ての
相談に応じる

※利用時間や料金は、事業の一部をご紹介します。

NPO 法人わははネット



1998年4月に育児サークル「輪母ネット」として現役ママたちによってスタートしました。親子で集い、遊んだりお喋りをしながらの情報交換から、地域密着型の子育て情報誌「おやこDEわはは」を企画し発行。その後、0歳から約3歳(就園前)の子どもと保護者、妊婦のための「わはは・ひろば」をオープン。現在は、香川県高松市と坂出市で3箇所のひろばを運営しています。また情報誌の発行のほか、メールマガジン「メルマガDEわはは」を配信中です。運営資金は、高松市や坂出市からの助成金のほか、情報誌やメールマガジンの広告料などで賄っています。

わはは・ひろば高松

【利用時間】月曜～金曜 10:00～16:00
 【対象者】妊婦、0～3歳くらいの子どもの保護者
 【利用料金】初回登録料・保険料300円(毎年4月更新)
 1日会員:100円/日 月会員:500円/月 ※利用時間等はひろばによって異なります。

お問い合わせ

NPO法人わははネット
 香川県高松市大工町1-4 TEL.087-822-5589

【ホームページアドレス】<http://www.npo-wahaha.net>

社会福祉法人湘南学園 保育の家しょうなん



湘南学園は、1904年に育児院として創設した児童養護施設です。児童養護施設で生活している子どものうち、誰かがどこかで支えることで施設に入所しなくても済んだかもしれないとの考えから、1989年4月に夜間保育所「保育の家しょうなん」を開所。1994年には、定員60人の昼間保育所に変更。さらに1999年に定員を90人に増員。2005年には、大津市から委託を受けてつどいの広場「てくてく」を開所しました。「てくてく」は交流事業と相談事業を充実させ、地域の子育て支援センター的な役割を果たす広場です。敷地内には知的障害者授産施設れもん会社もあります。

保育の家しょうなん

【開園時間】6:00～22:00
 一時預かり事業 保育料:4時間以内1,000円(0歳1,500円)
 8時間以内2,000円(0歳3,000円)
 昼食代(離乳食含む):300円 おやつ代100円

お問い合わせ

社会福祉法人湘南学園 保育の家しょうなん
 滋賀県大津市平津二丁目4番9号 TEL.077-537-0046

【ホームページアドレス】<http://www.shonanhouse.com/>

地域交流サロン ばあちゃんち



「ばあちゃんち」は、80歳代の女性が暮らす築100年を超える民家です。以前、この女性は病気がちで見守りが必要でした。一方、「植木町地域子育て支援センター」は、子育て中のお母さんたちを支援しようと、場所を探していました。女性の家には大きな納屋があり、支援センターと山東子育て応援団とが連携してこの家を子育て交流サロンとして借りながら、女性の見守りも行うことになりました。最初は、子育て中のお母さんたちと地域のお年寄りの別々のサロンを行っていましたが、子どもたちが仲立ちとなり、今では一緒に野菜づくりをしたり、伝統料理をつくるなど幅広い活動をしています。

ばあちゃんち

【開所時間】月曜～日曜 9:30～15:00
 ※祝日を除く

お問い合わせ

植木町地域子育て支援センター(山東保育園地域子育て支援センター)
 熊本県熊本市植木町有泉829 TEL.096-272-0699

【山東子育て応援団ホームページアドレス】
<http://kosodate.santo.ed.jp/index.html>

【コラム】 温かい心とやさしさの育ちとは？

たくさんの人に愛されて育った子は、人を愛することができます。
 たいせつに温かい気持ちで育てられた子は、やさしさを身につけます。
 育てるためのさまざまな環境が子どもたちの育ちに影響してきます。
 だからこそ、温かくて、ゆっくり、ほっこりできる子育て支援ができれば、親への支援にもつながるような気がします。
 親子支援で最もたいせつなこと、それは一人ひとりのありのままの姿を、まずは受け入れることだと思います。そして、一緒に悩み、一緒に考えて、一緒に子どもを育てるスタンスでかかわることなのだと思います。

未来ある子どもたちのために一緒に歩みたい
 保育コーディネーター 尼崎 尚子



「だがし&休み処 八幡みんなの家」の実践から

子育て支援拠点の立ち上げ例として、2009年秋にオープンした「八幡みんなの家」の実践を時系列で追いながら、必要な物や人材と調達方法などをご紹介します。



■計画から実施まで

～2008

- 10月
語り合う場・仲間づくり

詳細

仲間づくり

友人や職場の同僚、まちづくりの活動をしている個人・団体、町内会、社協、民生委員、行政、PTA、保育所などと、子育て・子育てにおける地域の課題を語り合い、やりたいことをメモ。

詳細

資金の調達

内容に合った助成や補助の情報をチェック。市町村などの補助や委託のできる場合もあるので、行政のホームページも要チェック。メモから事業計画を作成。独立行政法人福祉医療機構の「長寿・子育て・障害者基金」の助成金に申請する。

- 10月
助成金の申請

2009

- 3月
助成金内定

本格始動

2009

- 4月
仲間の輪を広げる
+物件探し

詳細

仲間の輪を広げる+建物探し

スタッフ募集

同じ課題を感じている人との輪を広げながら、やりたいこと、協力できることを聞き、役割分担。10月から核になる保育士1人を雇用。一人では負担が大きく、翌1月からは2人体制に変更。準備途中に視覚に障害のあるマッサージ師の研修場所がほしいとの話を聞き、「お母さんたちの癒しに」と場所の提供が決まる。

物件探し

地域の不動産会社のほか、活動したい地域の方からも空家情報を募る。子育て世代の住宅が多く、保育園・小学校・中学校・高校が近く、人通りの多い場所であることから、現在の場所を決定。バス停や病院が近くて便利だが、公園がないのが欠点。駐車場を4台確保。

詳細

引越し・開所準備

- ご近所、町内会、地区社協などへご挨拶。
- ホームページやメルマガ、建物前への張り紙などで不用品を募り、備品を確保。ちょうど引越する方が見つかり、冷蔵庫、電子レンジ、棚、食器類などをいただけることに。
- 事故などに備え、賠償責任保険、障害保健を契約。

- 7月～
運営会議の開催(月1回)

- 9月
入居・開所準備

2009

● 10月26日
開所

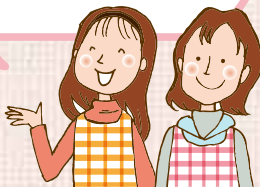
詳細

いよいよ開所

1階は駄菓子屋、2階は休み処として開所。初日は内輪で開所祝い。暖かい日、ドアを開けていると「何をしているのかな？」とのぞいていく人も。1週間ほどで1日2～3組の親子、小中学生が立ち寄るようになり、1階奥のコタツ部屋(2.5畳)が休み処として定着。狭いため、乳幼児、小・中学生、ママたちが自然に世代間交流。男子中学生がこわごわ乳幼児を抱っこする姿に大笑い。ママたちが小中学生に学校の実情について探りを入れる姿も見られる。

スタッフから

その日、その時々のお母さん・子どもたちの様子をよく見ながら、安心できたり、元気になれるようにとかがわっています!



2010

● 1月
利用料・貸室料の見直し

● 4月
利用料金の見直し

進 展

マスクの委託販売

地域のお母さんから手づくりマスクの委託販売の話があり販売開始。その後、手づくり帽子、編み物、アクセサリ、パステルアート、小物など、委託販売品の相談が続々。

貸室によるランチ会

2階ホールを使って、4組くらいの親子がランチ会に利用。子どもたちは広々としたスペースで遊び、ママたちはゆっくりとランチ。キッチン付きなので、ちょっとした料理もOK。

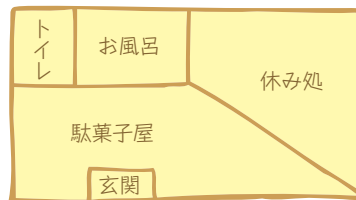
託児付き教室の開催

ヨガ教室や各種講習会など、少しの時間子どもと離れてリフレッシュ。

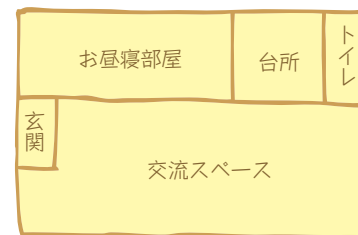
一時預かり

2人目の出産で上の子を預けたい、ママの体調不調時に子どもを預けたい、などの相談に応じて実施。

八幡みんなの家 間取り



【1階】



【2階】

開所時間

月曜～金曜 10:30～18:00
日曜 10:30～16:00
※土・祝日休み

利用料金

利用料 200円(中学生以下無料)
月会費 2000円(月間フリーパス)
部屋貸料 1000円/1時間

MAP



〒980-0871 仙台市青葉区八幡1丁目2-7
TEL.022-738-8773

課 題

- 家賃や人件費など運営費の確保
- 地域のニーズに合わせた時間・内容の拡大
 - ・18時以降の子どもの居場所づくり(学童保育終了後の居場所)
 - ・一時預かりのニーズへの対応
 - ・土曜日・祝日の開所(就労しているママたちの利用のため)

